

先般、天神祭りの奉納花火をお知らせしましたが、皆さん出向きますか？
7月24日に天神祭宵宮、25日に本宮(花火大会含む)が行われます。花火の打ち上げ予定時間は19:30頃～21:00頃、約5000発、人手予想130万人。桜ノ宮公園からの打上げです。帝国ホテルが最高の眺めですが、都島本通・大阪城周辺などでも良く見える事でしょう！
8月の大阪地区で開催予定の花火大会を以下ご案内します。
コロナ対応も五類へと変化し、日常の風景ではマスクを外す方も増えましたが、沖縄などでは再感染の傾向が見られますので、日頃からご自身の責任において行動して下さい。



チタン冠



作 スタジオ H

チタンの耐食性の高さは生体に対しても非常に高い親和性を示します。口腔内のように常に唾液が存在し安定性が最優先される歯科用材料においても、イオン溶出、ガルパニック電流が発生、金属アレルギーなどにつながる場合がありますが、純チタンを利用した歯科技工物では強固な酸化被膜によりイオン溶出が起らず、優れた生体親和性を示します。
人工関節や歯科インプラント、義歯床など長期間体内に留置されるこうした製品において、チタンは広く利用されるようになりました。
金属アレルギーは、金属と汗などの水が触れる事によってイオンが発生しそれが原因となって起こります。
チタンの場合、イオンがほとんど発生しないため、金属アレルギーを引き起こし難いとされています。
ぜひ一度お試し下さい！

汗対策について

作 タイコ K

今年も酷暑が予想されます。
皆さん「汗対策」はどうされていますか？
夏は汗や体臭を抑える制汗剤を使用する機会が増えると思います。
あまり体の広範囲に塗りすぎると、汗が出にくくなり体温調整が効かなくなり、熱中症の原因となるそうです。
汗をかいた場合は、完全に拭き取るのではなく、肌に少し湿り気を残しておいた方が、汗が蒸発する時の気化熱で涼しく感じるそうです。
スポーツ中などで絶え間なく汗をかく時は、完全に拭き取った方が良いそうです。
これからますます暑さが厳しくなります。
少しでも快適に過ごせるように、工夫してみたいかがでしょうか？



特集 花火大会 日常に戻るイベント

今年はコロナ対応の変化に伴い、全国各地にて「花火大会」が各地で復活していますが、警備人員不足で中止も聞いています。大阪では、7/25、天神祭りの奉納花火の開催が決まり、人手も最大級、各イベントも復活し大人から子供までひと時を楽しめるイベントになっています。



今年こそ、各地の色とりどりの花火や出店などの雰囲気を楽しみながら、夏の夜長を楽しく過ごす事も良いのではないのでしょうか。各イベントへは事前に開催有無は確認下さい。

※参考 2023年8月の主な大阪・花火大会 ・いずれも雨天決行 荒天中止
8/ 1(火) PL花火大会 富田林市 **※今年も中止決定です。**
8/ 5(土) なにわ淀川花火大会 淀川河川敷(新御堂～国道2号間) 人手予想60万人
8/ 8(火) 陸上自衛隊八尾駐屯地盆踊り花火大会 八尾空港東端 人手予想不明

ちなみに著者は、遠目に見る花火ではなく、打ち上げ場のすぐ近く(下)で大きな音を聞く事が好きです。参考までに、京都・奈良の県境、笠置キャンプ場(木津川河川敷)で打上げる花火が感動します。約2000発と少な目ですが、キャンプ場のロケーションが山間の為、1発1発が大きな音です！



<https://studio-taico.co.jp/>



笠置キャンプ場における今年の花火大会の開催は残念ながら見送り決定です。翌年、興味ある方はご自身で役場HPなどご確認の上、調査・行動願います。自然の川遊びなど子供も楽しめますが、流れの速い箇所もあり、また雨季には上流ダムの放流にもご注意下さい。



taico@studio-taico.co.jp

※ご意見・ご要望はメールでも受付けております。

※当「The Dental  Journal」は、上記HPでも掲載、機関紙として過去分を含めお読み戴けます。

